



2026 年 8 月 24 日現在

天皇賜盃第 95 回日本学生陸上競技対校選手権大会要項
All Japan Inter University Track&Field Championships

1. 主 催 公益社団法人日本学生陸上競技連合
2. 運営協力 一般財団法人神奈川陸上競技協会、一般社団法人関東学生陸上競技連盟
3. 特別協賛 株式会社三井住友フィナンシャルグループ
4. 協 賛 ミズノ株式会社、非破壊検査株式会社
5. 大会協力 太陽建機レンタル株式会社
6. 期 日 2026 年 9 月 5 日(土)～7 日(月)
7. 会 場 日産スタジアム（横浜国際総合競技場）
8. 競技種目 男子 22 種目
100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、10000m※、110mH、400mH、3000mSC、4×100mR、4×400mR、5000mW、
走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投、十種競技
女子 22 種目
100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、10000m※、100mH、400mH、3000mSC、4×100mR、4×400mR、5000mW、
走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投、七種競技
※男女 10000m は 2026 日本学生陸上競技個人選手権大会との併催で分離開催を行う。
詳細は別紙（天皇賜盃第 95 回日本学生陸上競技対校選手権大会 10000m 開催要項）を確認すること。
9. 競技日程 本連合 HP およびプログラムに掲載
10. 参加資格
 - 1) 2026 年度公益社団法人日本学生陸上競技連合普通会員であって、以下のいずれかに該当する者。
 - ① 2025 年 1 月 1 日(水) から 2026 年 8 月 15 日(土) の期間の A 標準記録突破者（A 資格）、B 標準記録突破者（B 資格）。
ただし、C 資格（下記②）を含む申込者数が最大出場人数を超過する場合は、C 資格を含む出場人数が最大出場人数以内となるよう、A 資格・B 資格のうち記録上位者の出場を認める。
 - ② 2026 年度の地区インカレの優勝者および、2025 年度または 2026 年度の北日本・西日本インカレの優勝者（C 資格。持ち記録に関わらず出場可とする）。
ただし、3000mSC については、競技の安全確保の観点から出場人数を特に絞ることを踏まえて、申込者全体の中から最大出場人数までの記録上位者の出場を認める（C 資格も全体の中での記録上位者のみ出場可となる）。
 - 2) A 資格は各校 3 名まで、B 資格は各校 1 名で A 資格と合計して 3 名まで（なお、C 資格での出場者がいる大学の B 資格の出場は不可とする。）、C 資格は各校 3 名までとする。
以上の結果、各校の参加人数の組合せは、以下のとおりとなる。

参加人数	組合せ				
1 名	A	B	C		
2 名	A A	B A	C A	C C	
3 名	A A A	B A A	C A A	C C A	C C C
 - 3) リレー種目は 1 大学につき 1 チームのみの参加とし、資格記録は 2025 年 1 月 1 日以降に樹立したチームの記録でなければならない。※資格記録樹立時に 2026 年度公益社団法人日本学生陸上競技連合普通会員でない者が含まれていても資格記録として有効である。
 - 4) 個人の参加種目数の制限は設けない。

11. 参加料 参加者1種目1名につき3500円。ただし、混成種目は1名につき5000円、リレーは1種目1チームにつき4500円とする。※参加料は、理由の如何にかかわらず、返金しない。

12. 申込方法 1) 参加大学は日本学連のHPに掲載される日本陸連のエントリーシステムに必要事項を入力し、8月3日(月)から8月16日(日)9時00分までに申し込むこと。

※上記期日を超えてからのエントリーは如何なる場合であっても、一切認めない。

2) 出場人数制限を設定している種目に関しては、出場人数から外れた場合のみ8月16日(日)以降に該当する大学の連絡責任者に連絡する。

3) 2)を除いた各大学の参加料を、地区学連を通して通知する。参加大学は地区学連が別途定める締切日までに指定の口座へ入金すること。地区学連から本連合への入金締切日は別途連絡する。

13. 競技について 1) 競技は2026年度日本陸上競技連盟競技規則および本大会申し合わせ事項により実施する。※広告規程は全て国内規程にて実施する。

2) 競技に使用する用具は主催者が用意したものを使用しなければならない。

ただし、棒高跳用ポールおよび投てき物は個人所有のものを使用できる。投てき物はTR32.2〔国際〕を適用し主催者が用意した投てき物リストにあるものでも使用できるが、日本陸連認証品かつWA認証品であり、主催者の検査を受けて許可されたものに限る。

3) 競技用靴については、WAの承認靴リストに記載された靴のみ使用することができる。未承認の靴を使用した場合は失格となる。

4) リレーメンバーに関してはTR24.10〔国際〕を適用し、リレー・チームのメンバーは、どのラウンドにおいてもその競技会のリレー競技または他の種目に申し込んでいる競技者であれば、誰でも出場することができる。最初のラウンドに出場した競技者は、その後のラウンドを通して、最大2名まで他の競技者と交代することができる。また、TR24.13〔国際〕を適用し、オーダー用紙の提出は各ラウンドの各組の公表された招集完了時刻（その時間までに競技者が招集所にいなければならない時刻）までとする。

14. 式典 開会式：9月5日(土) 8時30分 栄章贈与式：9月6日(日) 15時00分
閉会式：9月7日(月) 16時00分(予定)

15. 表彰 1) 得点方法は各種目とも、1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点および8位1点とする。各部門の優勝大学には、次の賞典を授与する。

男子	優勝部門	女子
天皇賜盃 および 日本陸上競技連盟優勝旗	総合	秩父宮妃杯 および 日本学生陸上競技連合会長杯
朝日新聞社楯	トラック	日本学生陸上競技連合杯
毎日新聞社楯	フィールド	日本学生陸上競技連合杯
日本学生陸上競技連合杯	混成	日本学生陸上競技連合杯
読売新聞社楯	多種目	読売新聞社楯

2) 各種目第1位から第3位までの入賞者には賞状およびメダル、第4位から第8位までの入賞者には賞状を授与する。

3) 順位決定について、得点が同等の場合は優勝者の多い大学を上位とする。

16. ドーピングコントロール

1) 本競技会は、WA アンチ・ドーピング規則および規程、もしくは日本アンチ・ドーピング規程に基づく競技会(時)ドーピング検査対象大会である。競技会(時)検査は、大会前日23時59分から検査が終了するまでの期間であり、尿又は血液(あるいは両方)の採取が行われる。検査の対象に選ばれた該当者は、検査員の指示に従って検査を受けること(競技/運動終了から2時間の安静後に採血が行われるこ

ともあるので留意すること)。

- 2) 競技会(時)検査の対象となった場合、原則として顔写真付きの本人確認書類が必要となる。大会のIDカードやナンバーカードとともに、顔写真のついた学生証、運転免許証、マイナンバーカードまたは顔写真が鮮明なパスポートのコピーなどを持参すること。
- 3) 本競技会参加者は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程に従いドーピング検査の対象となることに同意したものとみなす。したがって、本競技会参加者はドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否または回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
- 4) 本競技会参加者は、JADA クリーンスポーツ・アスリートサイト (<https://www.realchampion.jp>) などを利用して、アンチ・ドーピングについて事前に学習しなければならない。また本競技会においては、希望者が自由に参加可能な「アウトリーチ・プログラム」を実施し、アンチ・ドーピングについて学ぶことのできる機会を設けるので、ふるって参加されたい。

5) TUE 申請

禁止表国際基準で定められる禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使わざるを得ない競技者は“治療使用特例(TUE)”の申請を行わなければならない。詳細については、日本陸上競技連盟医事委員会のHP (<https://www.jaaf.or.jp/about/resist/medical/>) または日本アンチ・ドーピング機構のHP (<https://www.realchampion.jp/resources/000162.html>) および本連合HP (<https://www.iuau.jp/index.html/>) 内の「知っておきたいアンチ・ドーピングの知識2026年版」を確認すること。禁止物質・禁止方法についてTUEが付与されている場合には、その証明書(コピーで可)をドーピング検査の際に担当検査員へ提出すること。

17. 注意事項

- 1) 代表者会議は行わない。確認事項の伝達および各大学の応援・待機場所に関することはホームページおよびLINEのオープンチャットを通じて別途通知する。
- 2) 競技中に発生した傷害、疾病についての応急処置は主催者側において行うが、それ以後の責任は一切負わない。ただし、10. 参加資格1)の該当者は、原則としてスポーツ安全保険に加入しているので、この保険が適用される場合がある。

18. 個人情報の取り扱いについて

- 1) 大会の映像・写真・記事・個人記録などは、主催者および主催者が承認した第三者が、大会運営および宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。大会の映像を主催者の許可なく第三者が使用すること(インターネット上において画像や動画を配信することを含む)は禁止する。
- 2) 主催者は、個人情報の保護に関する法律および関連法令等を遵守し個人情報を取り扱う。なお、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成および作成、記録発表、公式ホームページその他競技運営および本連合事業に必要な連絡等に利用する。

19. その他

- 1) 本大会の正式略称は「日本インカレ」とする。
- 2) 各ソーシャルメディアで使用する大会ハッシュタグは、「#95 日本IC」とする。

問い合わせ先

公益社団法人日本学生陸上競技連合 事務局
〒151-0053 東京都渋谷区代々木1-58-11 中沢ビル2階
メール: juauj@joy.ocn.ne.jp